



家づくりに携わる者として

株式会社 永博 取締役 吉田和代



株式会社永博は、住まいの企画・設計・施工はもちろん、リフォームやリフレッシュ、そして、高齢化社会に向けたバリアフリー住宅の提案をしています。

近畿2府3県地区（大阪・京都・兵庫・和歌山・奈良）に、創設以来7000棟を越す住宅を建設・施工した実績をもっております。

主人の父である先代社長が創業してから、今年で65周年を迎えます。父が現場に出て大工さんと共に家を建て、母が経理をしながら大工さんとのコミュニケーションをとる。その経営姿勢を、私は嫁いだときから側で見してきました。

平成10年に主人が社長に就任したのをきっかけに、私も母と同じように経理として会社へ本格的に携わるようになりました。

建築業界のことなど何も分からない私でしたが、父母がやってきたようにお客様や大工さん、業者の方々とのコミュニケーションを大切にし、会社を盛り上げていくため一生懸命努めてきました。

そのとき、女性経営者の会（FWN交流会）に入り、セミナーの受講や会員の勉強会を通して情報交換をし、経営者としてのあり方を学びました。

そこで学んだことの一つとして、一人ががむしゃらに頑張っている企業というものは成り立たない。皆の意識を統一して進んでいくことが大切であるということに気づきました。

そのことを実践するために 毎朝8時から朝礼と掃除をしています。

朝礼では「いつも、あなたの暮らしのそばにいます。ライフパートナーカンパニーナガヒロとして お客様とともに 家づくりに携わるものとしての進歩はもちろん、住む人それぞれの夢や希望をどのようにして汲み上げ カタチにできるか、心と心の通い合うコミュニケーションを何よりも大切に考えようとしています」という経営理念を全員で言うことによって、同じ気持ちで毎朝スター

トするようにしました。

株式会社永博は、これまでは建設施工中心に営んできましたが、経営理念にある家づくりに携わるものとして、次世代に受け継がれていく住まいを提案し、それを見守っていく企業にしなければならないという思いが強くなり、新たな試みとして、株式会社エルデハイムと提携し『住まいる★和み研究所』“通称：すむラボ”を立ち上げました。

「安全・安心・健康」を基本に長く住んで喜ばれる住まいづくりを提案し、最初からお客様と一緒にプランを考え、創っていくという 住まいづくり。

住む人がスマイルになるような、いい家を一緒に創っていく。

そして次世代に受け継がれるようお手伝いをしていきたいと思っています。

私は常に生活している中で、どうしたらもっと快適に住むことができるのかを考えることが大好きで、いいアイデアが浮かぶと実践してみます。

自分にとって住みやすい家づくりを考え、自分や家族の成長と共に家も少しずつ成長し、いつのときでも快適に暮らしてきたように思います。

“すむラボ”では、主婦として、母親として、働く女性として、日頃から考えているアイデアを提案していきたいと思っています。

プロフィール

昭和55年 (株)永博 入社

平成10年 (株)永博 取締役 就任

平成24年 「住まいる★和み研究所」 “すむラボ”
設立

大阪能率協会会員

事業内容

一般住宅、リフォーム、医療・介護施設の建築設計・施工、耐震診断